



大田区立清水窪小学校

# かしわ

清水窪小学校の教育目標

- 自然や友達を大切に子ども
- 心身ともにたくましい子ども
- よく考え、最後までやりぬく子ども

令和3年 7月号

## 一つでも多くの思い出を

副校長 野中 一宏

6月5日(土)に実施した運動会では、のべ700人の保護者の方々にお越しいただきました。ありがとうございました。今年度もコロナ対策のため、低学年・中学年・高学年に分け、内容を短縮しての実施とし、緊急事態宣言中ではありましたが、実施いたしました。大きな怪我や、その後のクラスターの発生等も無く無事に終わることができましたことに感謝申し上げます。

昨年度は、登校開始が6月だったため、運動会は、秋に実施し、体育の水泳指導は中止としました。水泳指導については、今年度、区の指導もあり、コロナ対策を講じた上で、実施することとしました。実施条件は、①2メートル以上のソーシャルディスタンスを確保する。②指導者は、児童に近付いて指導する場合、マスクをする。以上2点です。①については、25メートルプールで、2メートルずつあけると1列12人。2列で24人。最大でも3列しか作れないことから、学年での実施は難しいため、学級での実施としました。実施回数が少なくなったので、検定は行いませんが、水泳指導を開始して、これまでのところ、順調に取り組んでおります。夏季休業中については、人数制限をすることが困難なため、実施を断念いたしました。その分、夏休みわくわくスクールを極力充実させることにしました。

昨年度は、中止とした「夏休みわくわくスクール」も、「どうしたら実施できるか」と前向きに検討を重ね、今年度は、人数制限をしたり、講座の内容を見直したりして、コロナ対策を図った上で、実施することといたしました。これには、本校地域支援本部(清水窪応援隊)の、武藤様、丸山様、今年度より新たにメンバーとなった丸田様に、検討・計画・準備等、御尽力いただきました。感謝申し上げます。できる限り多くの子供たちに様々な体験活動をして欲しいと願っています。

もう一つ、昨年度中止となったことに移動教室があります。今月は、6年生が1泊2日で伊豆高原学園に行きます。6年生にとっては、最初で最後の小学校の移動教室です。怪我や病気に気を付けて、ぜひよい思い出を作って欲しいと心より願っております。

緊急事態宣言が解除されましたが、今後も、コロナの状況を見据えつつ、子供たちの成長に繋がる行事について、実施の検討をしております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 研究だより

「いろみずであそぼう」というSC科の学習で、7月7日(水)に1年1組で研究授業を予定しています。自分が大切に育てているアサガオや、身近な植物等で色水を作ります。主体的に色水作りに取り組んだり、色水になる様子をじっくりと観察したり、友達と対話しながら協働的に問題を解決したりして、サイエンスコミュニケーション科の基本を学ばせたいと思います。

## 7月 学校行事予定

日	曜	行事予定	放課後
1	木	和太鼓発表会	○
2	金	読書タイム 和太鼓発表会予備日	○
3	土		×
4	日		×
5	月	全校朝会 委・代・た班長会議 補習3年	○
6	火	B時程 スキルタイム 和太鼓発表予備日	○
7	水	午前授業 安全指導 補習456年 校内研究授業1年1組	○
8	木	B時程 委員会発表 「認知症について知ろう」4年	○
9	金	読み聞かせ	○
10	土	土曜授業日 公開授業125年 補習3456年	×
11	日		×
12	月	全校朝会 クラブ 補習3年	○
13	火	たてわり奉仕(1~7班)/スキルタイム(8~13班)	○
14	水	学級の時間 避難訓練(津波) 伊豆高原移動教室事前健診(6年) 大森六中学校説明会 保護者会(高) 補習45年	○
15	木	学級の時間 伊豆高原移動教室6年(始) 情報モラル講習会 保護者会(低)	○
16	金	読書タイム 伊豆高原移動教室6年(終)	○
17	土		×
18	日		×
19	月	たてわり奉仕(8~13班)/スキルタイム(1~7班) 給食終 補習3年	○
20	火	スキルタイム 終業式	×
21	水	夏季休業日始 個人面談①	
22	木	海の日	
23	金	スポーツの日	
24	土		
25	日	東京オリンピック観戦34年(ホッケー)	
26	月	個人面談②	
27	火	個人面談③	
28	水	個人面談④	
29	木	個人面談⑤	
30	金	個人面談⑥	
31	土		

### ◆郵便局振込み

今月は給食費のみです。1年生のみ6・7月の2か月分の引き落としとなります。引き落とし日は、7月12日(月)となりますので、10日(土)までに御入金をお願いいたします。

## 7月の生活目標

### 「規律ある生活をしましょう」

生活指導部 坂本 大征

残り1ヶ月で1学期が終わり、楽しい夏休みに入ります。子供たちは、運動会という大きな行事が終わり、落ち着いて過ごすことができるようになってきましたが、水泳指導等が始まったりと、子供たちにとって楽しい学習や行事があるので、気を引き締め直し、安全に楽しい学校生活を送れるように、以下の点を重点的に指導してまいります。

- 次の授業の準備をしてから遊ぶ。
- チャイムの合図を守る(静止して遊びをやめる)。
- 廊下では、走ったり騒いだりしない。

まもなく梅雨も明け、夏本番を迎えます。今年の夏を乗り切るためにも、早寝早起きをして、朝ごはんをしっかり食べ、よく体を動かすなど生活リズムを整えることや、熱中症の対策を行うことが大切です。学校と家庭が協力し、お子さんの生活リズムを整え健康に気を付けて過ごせるようにしていけたらと思います。

### 自転車講習について

3年担任 林 諒一

6月22日(火)に自転車教室を行いました。田園調布警察の方や大田区の指導課の交通安全指導員の方々、また保護者の皆様に協力していただき無事に実施することができました。ありがとうございました。自転車の安全な乗り方や交通ルール、自転車の点検の仕方など改めて確認する良い機会になりました。引き続き学校でも指導していきますので、御家庭でもぜひお子様と確認し日々を生かしていただければと思います。

### 運動会について(アンケートから)

副校長 野中 一宏

6月5日(土)の運動会では、多くの保護者の皆様に御参会いただきましてありがとうございます。子供たちは、保護者の皆様が見てくださるからこそ、自分の力を120%に引き出して頑張れるものだと感じました。以下がアンケート結果です。

項目	A	B	C	D
1 運動会に関する事前のお知らせや連絡は適切であった。	142	108	3	0
2 子供たちは最後まで力いっぱい演技や競技に取り組んでいた。	136	117	0	0
3 演技や競技の内容は、子供たちの実態や能力に合っていた。	135	113	5	0
4 運動会の進行はスムーズであった。	123	124	6	0
5 運動会の開催日程は適切であった。	138	103	12	0
6 参観されている方々の態度は、ルールを守っていてよかった。	134	111	7	1

【評語】 Aとてもそう思う Bそう思う Cあまりそう思わない Dまったくそう思わない (数字は人数です)

今年度も、コロナ対策のため、低・中・高学年と参観時間を分けて御参観いただきました。保護者の皆様の御協力で、受付や保護者参観場所への移動、優先席での場所の譲り合い等大きなトラブルなく開催できましたことに感謝申し上げます。保護者アンケートでは、○コロナ禍で大変な中、運動会を開催してくださり、ありがとうございました。○会場に入る際に、順番に入場できたため、早い時間から並んだり、長い列を作ったりすることもなく大変良かったと思います。○高学年の皆さんの堂々とした演技に感動しました。などの声をいただきました。

また、○今回のように短い時間でもよいのではないかと。○進行遅れの改善をお願いします。○マスクをしていない保護者が気になった。等の御意見もありました。来年度に向けて、検討させていただきます。

### 体力テストについて

体育的行事委員会 吉岡 興喜

感染症拡大防止の観点から、昨年度実施出来なかった体力テストを6月に実施しました。種目は、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げです。暑さの中、児童たちは今持っている力を出し切り、精一杯頑張る姿が見られました。

体力テストの結果は2学期に戻ってきます。自分の結果と東京都の平均値を比べるなどして、自分の体力について知る機会としてください。

体力を高めるためには、外遊びなどを習慣化して行うことが大切です。学校の休み時間以外にも、積極的に外で遊ぶ習慣を身に付けてほしいと思います。

### 和太鼓発表会について

音楽部 山田 智子

7月1日(木)8時25分から本校校庭で和太鼓発表会を行います。昨年度に引き続き新型コロナウイルス対応のために1児童につき、お一人様の御参観となりますが、児童の練習の成果をぜひ御覧ください。

清水窪小学校伝統の和太鼓を受け継ぐために、例年行われていた下の学年への教え合いは、新型コロナウイルス対応のため下の学年からの質問状に上の学年がアドバイスをするという形に変わりましたが、アドバイスをもらった児童は熱心に読んで演奏に生かそうとしていました。

### サポートルームより

特別支援教育巡回教員 平木 健太郎

サポートルームは、小池小学校を拠点校とし、清水窪小学校、赤松小学校、洗足池小学校に教員が巡回して一人一人に応じた指導を行っています。

サポートルームでは小集団指導と個別指導との授業形態をとっています。小集団指導では、学級や学年の枠を超えてグループを組み、みんなで一つの目標を達成するために、チームワークを高めるための工夫や協力することの価値を学んでいきます。個別指導では、児童が自分自身と向き合い、自分の力を最大限に発揮できるように自分に詳しくなったり自分に合っている方法と一緒に見付けたりします。

自分の個性を認められ、他者の個性を尊重できる経験を通して、自他ともに大切にできる態度を育てていきたいと思っています。

### スクールカウンセラーより

スクールカウンセラー 渡邊 雅俊

天候が不安定な季節は、いつもより疲労を感じると思います。これは、気圧の変動が影響すると考えられていますが、天候によってスケジュールや仕事に影響が出るといった負担も関係しています。疲れは、心と体の両方が関係しています。心が疲れている時は、体の疲れも強く感じます。一方で、体の不調は、心を疲れさせてしまいます。心と体が同時に調子の悪い時は、脳が休むようサインを出しています。そのような時は、休養を取ることが最も良い方法ですが、他者に話したいことを遠慮なく話してしまうことも効果的です。本校では、月曜日と金曜日に実施しています。御相談を希望される方は、担任に御連絡ください。予約状況を確認します。カウンセラーは、話を聞く専門家です。何かお困りのことがあって、心が疲れたら、遠慮なく御相談ください。